

## 別紙2 カラマツ材等地域木材の活用の“アイデア”

必ず来る波・来てる波 (着目した点)		将来に向けた活用のアイデア (具体的行動等の提案)	関係する方 (誰が何を？誰に協力してほしい？)	
			区分	実施・協力する内容
(例)	防災 サバイバル	<p>○北海道産カラマツのウッドデッキ・ウッドフェンス用製作部材 (背景) ウッドデッキに憧れる住宅オーナーは多いはず。日曜大工で簡単に製作できるなら、素人でも自分で製作してみたいくなるはず。 (アイデア) 少ない種類の部材を組み合わせることで簡単に組み立てられるウッドデッキ部材の提供と製作の提案を行う。</p> <p>e.g.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な仕上がりサイズを、L=0.9m×0.9m・L=1.8m×0.9m・L=1.8m×1.8mをとして、土台と表面の部材を組み合わせた提案を行う。</li> <li>・部材とする板は厚めに設定し、頑丈に作ろう提案。</li> <li>・土台の部材はボルトなどで接続出来る提案とする。(接続で大きさは無限大)</li> <li>・カラマツは屋外暴露による経年変化が少ない説明と、木質保護材の提案。</li> <li>・木材以外は、ホームセンター等で調達する提案とする。</li> </ul>	森林所有者	
	エコ 環境 節電		素材生産	
	超高齢社会 過疎化		製材・加工	部材の加工
	海外客に 大人気の北海道(シンガポール、 中国、香港)		建築設計	
独自 案	戸建て住宅オーナーのオーナーには、外構ガーデンエクステリアの潜在需要が見込める。	(課題) 販売方法と提案方法について検討する。	工務店	商品の紹介
		(目標)	研究機関	
			行政	

注: 1枚につき、1つのアイデアをお書きください。別途資料がある場合は、資料も添付してください。  
アイデアについては、「製品」でなく、「仕組み」などでも構いません。

## 別紙2 カラマツ材等地域木材の活用の“アイデア”

必ず来る波・来てる波 (着目した点)		将来に向けた活用のアイデア (具体的行動等の提案)	関係する方 (誰が何をする？誰に協力してほしい？)	
			区分	実施・協力する内容
(例)	防災 サバイバル	<p>(背景) 木製玩具の人気の高まりつつあるが、これまでの木製玩具は作りが懲りすぎているため、材料価格は安くても、加工手間がかかるため、消費者に木製品は高いというイメージが付いている。多くのユーザーの木製品へのイメージ「木は良い。でも高い。」</p> <p>(アイデア) 木に対する興味を持ってもらうには子供の頃からマインドコントロールすることが一番。そのためには木製品に接する機会の提供が必要。単純な規格のものを大量に使う木製玩具であれば価格も抑えることが可能で普及しやすい。</p> <p>(商品)『木の板』(10cm×3cm×1cm程度)</p> <p>(使用例1)「ドミノ倒し」 はまればだんだん使用量が多くなる。途中で階段や滑り台などのアイテムも木製で作り、それらのオプションも別途販売。</p> <p>(使用例2)「積み木」 作者の創造性で何通りもの形を作ることができる。</p> <p>&lt;木製玩具開発のコンセプト&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全</li> <li>・少ない規格</li> <li>・単純な形状</li> <li>・最初は少量で遊べる</li> <li>・後で買い足しが可能</li> </ul> <p>(課題) 商標登録、意匠登録などの問題</p>	森林所有者	
	エコ 環境 節電		素材生産	
	超高齢社会 過疎化		製材・加工	部材の加工
	海外客に 大人気の北海道(シンガポール、 中国、香港)		建築設計	
			工務店	住宅展示会等での設置
独自 案	木のぬくもりなどを求めて、木製玩具の注目が高まっている。(H24.1 日本経済新聞に掲載)	研究機関		
		行政	幼稚園等への設置働きかけ	
		(目標)		
		商品開発	H24年	
		サンプル利用	H24年	
		販売	H25年	